



グーグル を使い倒す

その5

Gメール・GOOGLEアカウント・連絡先



Gmailの特徴

- ①【複数のGmailアカウントを保持できる】・・・1人で、複数のGmailアカウントを管理することができます。例えば、仕事用とプライベート用に切り分けたい時などに便利です。
- ②【複数のデバイスで同じメールアドレスを利用できる】・・・Gmailはデバイスに依存しないので、PCでもスマホでも同じメールアドレスを利用できます。
- ③【保存できる容量が大きい】・・・Gmailの保存容量制限は「15GB」です。他社と比べても容量の面では圧倒しています（Yahooメールは10GB）。
- ④【メールアドレスがオートコンプリート】・・・文字入力によるアドレス呼び出しなので、アドレス帳の管理、同期を済ませておく必要がある。



Gmail



Gmailアカウントの新規作成（PCでの作成）



Gmail

◆PCで Gmail アカウント（Google アカウント）を作成します。

Gmailアカウントを作成するには下記のURLから開始します。

<https://www.google.com/gmail/>

画面右上に表示されているグーグルアカウントから、「アカウントを作成」をクリックしてください。Googleアカウントの作成画面が表示されます。GoogleアカウントとGmailアカウントを同時に作成することになります。



次に作成するGmailのメールアドレスを指定します。やり方は、後述するスマホと同じです。

Gmailアカウントの新規作成（スマホでの作成）



Gmail

◆Gmailのアプリをダウンロードして使用します。

アプリ右上のアカウント・アイコンをタップしてアカウント画面を開きます。

さらに、アカウント画面の「GOOGLE アカウント」ボタンをタップすると、現在のアカウントの状態がわかります。

別のアカウントを作成する場合は、「別のアカウントを追加」ボタンをタップして、追加します。



別のアカウントの作成 (スマホでの作成)



◆以下の順序で別のアカウントを作成します。



Googleアカウントの登録の状態

◆アカウント・アイコン⇒「GOOGLEアカウント」ボタンをタップして、現在のアカウントの状態を調べられます。

◎チェックポイント～以下の項目はアカウントの「個人情報」タブで確認できます。個別の設定変更も可能です。

▼プロフィール写真 グーグルのサービス全体で表示されます。

▼名前、生年月日、性別 などの個人情報。

▼パスワード

▼再設定などに使用する電話番号、メールアドレス

新規登録時には、名前などの個人情報、パスワードの登録は必須となりますが、「電話番号」と「再設定用のメールアドレス」については省略可能です。「再設定に使用する電話、メールアドレス」は、右の「メール」「電話」をクリックすると調べることができます。



複数のデバイスで同じメールアドレスを利用する。

◆前述した「グーグルアカウントを複数作成する」と同じ方法で、別のデバイスで作成したメールアドレスを登録していきます。

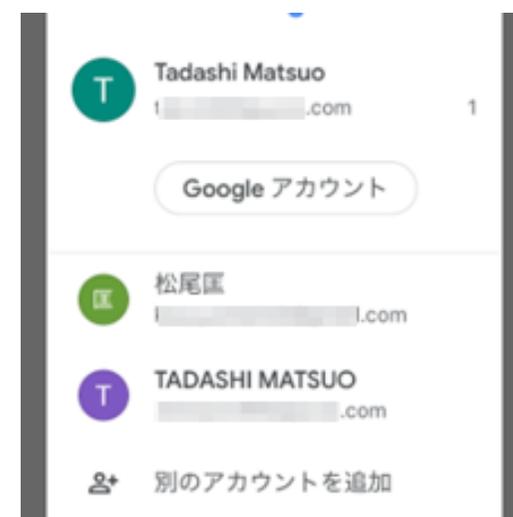
基本的に、メールアドレス、パスワード、再設定用の電話番号ないしはメールアドレスが同一であれば、複数のデバイスで同じメールアドレスを利用できるようになります。

複数のデバイスで同じメールアドレスが登録できていれば、グーグル・アカウントをタップすれば右記のような画面が表示されます。

◆「グーグルアカウント」は、グーグルのほかのサービスを利用するときにも必要になる場合がありますので、分かるところにメモしておき、すぐに取り出せるようにしておきましょう。



Gmail



受信トレイとそのほかのトレイ

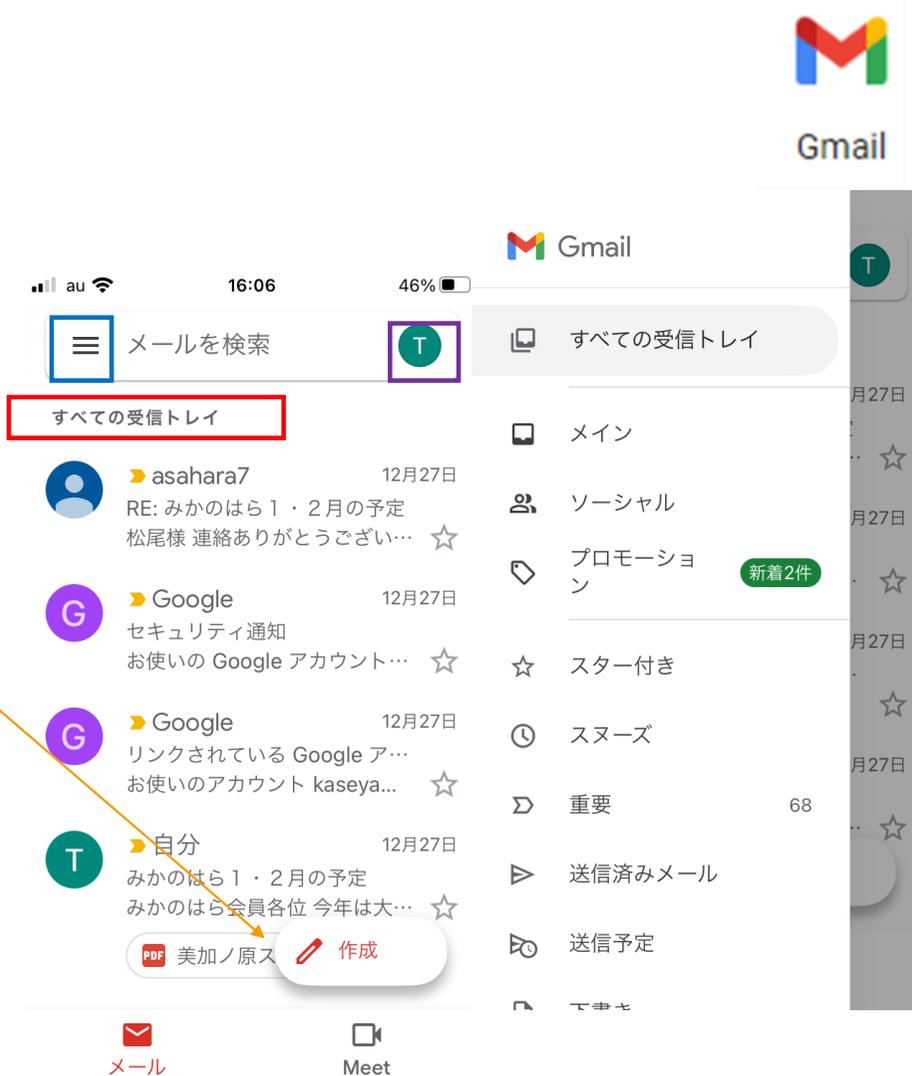
◆Gメールのアイコンをタップすると、デフォルトでは「すべての受信トレイ※」が表示されています。

新規メールを作成するときは、右下の「鉛筆」アイコンをタップします。

◆受信トレイ以外のトレイをチェックしたい場合は、上のメニューをタップすると、右画面のような各種のトレイを開くことができます。（青枠参照）

◆別のアカウントの状況を確認するときは、アカウントアイコンをタップします。（紫枠参照）

注）「すべての受信トレイ※」には、別のアカウントの受信メールも表示されています。



メールへの返信と転送の作成と送信

新規メールの作成より、メールへの返信、転送の方が簡単です。操作になじむため、まず、こちらをやってみましょう。

①届いたメールをタップして開く。

▼返信 右上の「矢印」のアイコンをタップ。

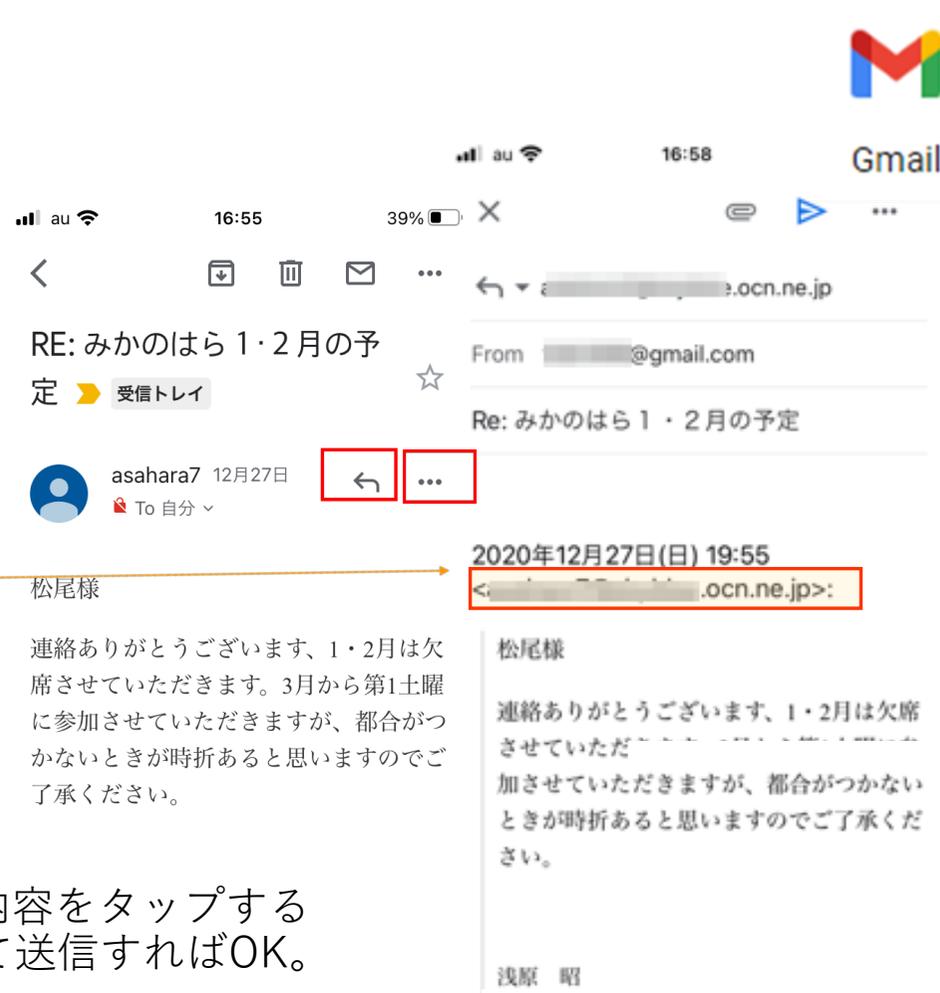
▼転送 右上の … をタップして転送に設定。

②件名を書き換えたいときには、上から書き直す。

③最後に、返信内容を作成して、画面右上の「紙飛行機」アイコンをタップして送信します。

◆スマートリプライ

メールの返信文をAIが考えてくれます。提案された内容をタップすると返信画面で編集モードになります。文書を追加して送信すればOK。





Gmail

新規メールの作成

新規メールを作成するときは、前々ページ右下の「鉛筆」アイコンをタップします。

メール作成画面が開きますので、「To」に宛先のメールアドレスを入力します。「CC」「BCC」の使い方も同じです。

メール本文を作成したら、画面右上の「紙飛行機」アイコンをタップして送信します。



【メールアドレスがオートコンプリート】

文字入力によるアドレス呼び出し方式なので、事前にアドレス帳の管理、同期を済ませておく必要があります。引き続き、アドレス帳の管理方法、グーグルコンタクトについて説明します。

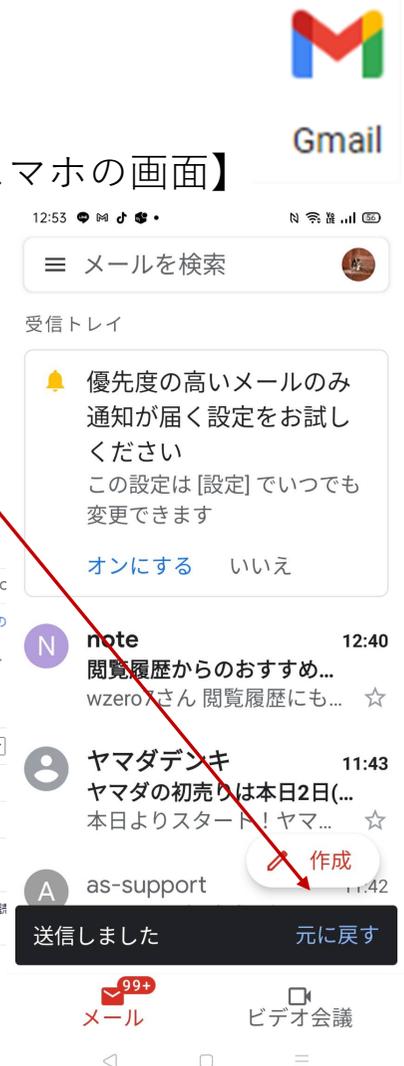
送信直後のメール削除

送信してしまったメール送信を取り消す方法です。
送信ボタンを押したときに出てくる「送信しました」とともに出てくる「元に戻す」ボタンをタップすることで送信を取り消せます。
送信取り消しの許容時間の設定変更はスマホではできませんが、PCでは5秒～30秒の間で変更することができます。

PCで、送信取り消しの時間変更をするときは、Gメールアプリの右上部の「設定」（歯車マーク）をクリックし、「全般」タブを開き、「送信取り消し」の取り消せる時間を変更します。最後に一番下の「変更を保存」を押して設定完了。送信取り消しのデフォルトの時間設定は5秒になっています。



【スマホの画面】





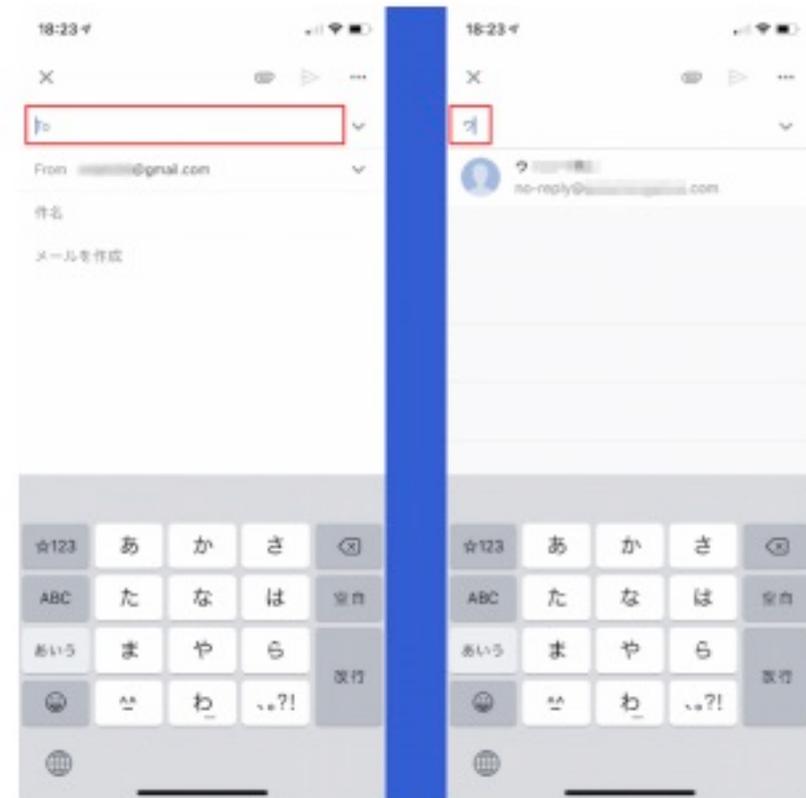
Gmail

アドレス帳の呼び出し方法

◆Gメールのメール作成画面から登録済みのメールアドレスを呼び出すには、オートコンプリートという方法を使います。

具体的には。宛先欄に登録名の文字を入力するか、メールアドレス自体を入力してもよいです。

文字を入力していくと、候補が表示されていくので、候補の中から該当するアドレスをタップして使用します。



Gmailアプリでアドレス帳に追加登録する方法



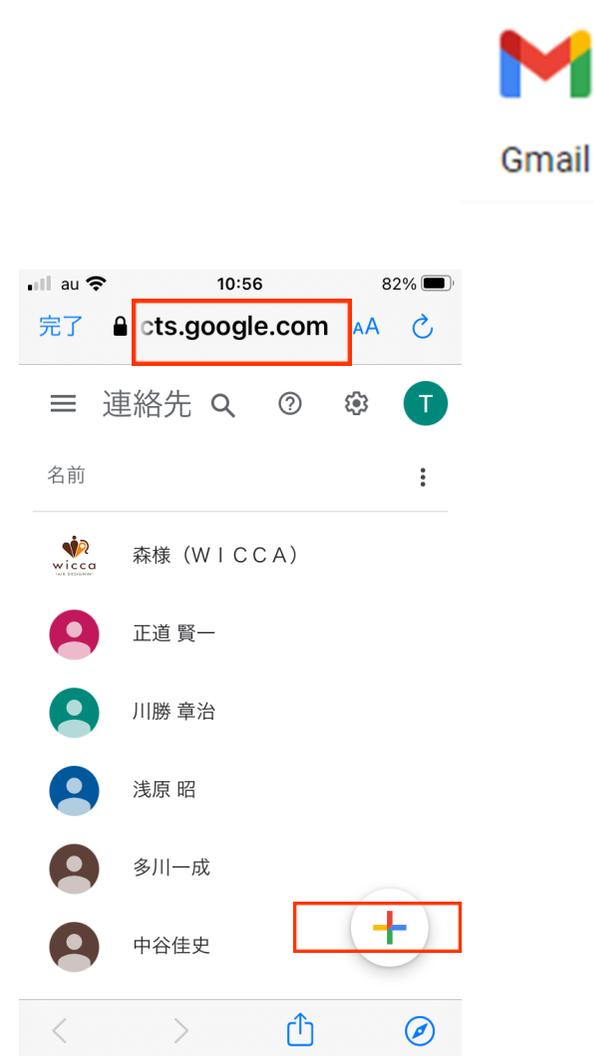
Gmailアプリ右上のアカウントアイコンをタップして、ダイアログから「Googleアカウント」（左図）をタップする。Googleアカウントの画面で、メニュータブを左にスワイプすると「情報共有と連絡先」タブが現れるので、これをタップする（右図）

次に、「連絡先」セクションの「連絡先」をタップします（左図）。一覧が表示されるので、右下の「+」アイコンをタップすると、メールアドレスを追加できます。



新規に新たなメールアドレスを作成する場合も「+」アイコンで連絡先カードを表示させ、1件ごとに追加していくことができます。

この画面の状態では「グーグル・コンタクト」と呼ばれる別のアプリが動いて連携しています。「グーグル・コンタクト」は「cts.google.com」で確認することができます。



Gmailアプリでのアドレス帳編集

前頁右図の氏名一覧で、名前をタップすると登録情報の詳細が表示されます。ここで、「編集」アイコンをタップすると、登録情報を修正を行えます。編集画面では、必要な情報を追加・修正できます。また画面では、メールのやり取りなどの「交流」の状態も知ることができます。

この方法で登録・編集した連絡先の情報は、Googleのクラウド上に保存されます。特に意識して設定しなくても、iPhoneでもAndroidでも同期しています。アドレス帳はGmailに移行すると便利です。タブレットやPCなど、複数の端末でGmailを利用している人は、どの端末からも同じ連絡先を使えます。バラバラにアドレス帳を使っている人は、これを機にGmailの連絡先に移行してしまうといいでしょう。



Gmail



グーグル・コンタクトとアドレス帳の同期

前々ページで紹介した「グーグル・コンタクト」は、アンドロイド系では「連絡帳」、PCでは「(グーグル) 連絡先」という名称になっており、そのまま使えます。

また、iPhoneにも同期可能となっており、iPhoneの連絡先アプリからも利用できます。

◆Gメールの連絡先がiPhoneと同期できない場合

iPhoneとの連絡先の同期がうまくいかない場合は、「設定」アプリで「連絡先」→「アカウント」を開き、アカウント内にGmailのアドレスがあるか確認してください。もしなければアカウントの追加を行ってください。



Gmail

